

## 【意見の件数と対応区分】

項 目	A	B	C	D	E	計
(1) 本市の教育の情報化に関すること		1	1			2
(2) 児童生徒の情報活用能力の育成、学習活動に関すること	2	36				38
(3) ICT 環境の充実・機器整備に関すること		5	35			40
(4) ICT 機器の管理手法に関すること		2				2
(5) 学校ホームページに関すること		11				11
(6) 教員の ICT 活用指導力（研修含む）に関すること	1	32	2			35
(7) 校務支援システムの活用、教員の負担軽減に関すること		7				7
(8) サポート体制の充実に関すること		9				9
(9) 企業等との連携に関すること		2				2
(10) 情報化推進計画の継続的な見直し		1				1
(11) その他			2			2
合計	3	106	40	0	0	149

## 具体的な意見の内容と教育委員会の考え方【詳細】

## (1) 本市の教育の情報化に関すること（2件）

番号	意見要旨	意見に対する教育委員会の考え	区分
1	少しずつ普及していてとても良い。児童も、学習の際に情報機材に慣れてきているので、教育のさらなる情報化には賛成です。	複雑化・多様化する現代社会に必要な情報活用能力の育成や ICT 活用による指導手法の多様化をいかした学びの質の改善に努めてまいります。	B
2	子ども一人ひとりが容易に情報にアクセスできる環境がないと思う。	本計画にあるように校種に応じ、必要な時にいつでも使える適切な機器の台数の検討を行ってまいります。その上で、平成 29 年度に無線 LAN 等の具体的な整備目標の策定の際に、いただいたご意見を参考にしましてまいります。	C

## (2) 児童生徒の情報活用能力の育成、学習活動に関すること（38件）

番号	意見要旨	意見に対する教育委員会の考え	区分
3	小学校や中学校の生徒の実態に合わせたチェックリストの作成をしていただきたいです。	今後、中央教育審議会における学習指導要領改訂の議論も加味しつつ、このチェックリストを更新することにより、児童生徒に身に付けさせるべき能力を改めて整理してまいります。	B
4	具体的なパソコン操作、インターネットの使い方、情報モラル、プログラミング教育などについては、カリキュラムの中のどの部分で実施していくのか具体的な案を示して頂けるとより取り組みやすいと思います。	市内全体で様々な教科や単元で情報活用能力の育成を図ることができるよう、モデルカリキュラムの開発を進めてまいります。	B

	(同趣旨の意見他 2 件)		
5	児童生徒への ICT の基本的操作等については「情報活用能力の育成に向けた学習活動一覧」を参考に、推進していくと思います。小学校の段階から、計画的に ICT の基本的操作を学習する時間を作るとよいと思います。 (同趣旨の意見他 4 件)	情報活用能力を育成する土台として、ICT の基本的な操作を位置付けるとともに、モデルカリキュラムの中に、ICT の基本的な操作を習得するための時間を設けたり、効果的な操作指導についての事例を収集したりする等、児童生徒への ICT の基本的な操作指導の充実を図ってまいります。	B
6	スマートフォン等が普及し、情報機器使用の低年齢化が進んでいると感じている。より一層重点的に情報モラル教育を行うことが必要だと思う。外部講師の活用が有効。 (同趣旨の意見他 8 件)	今後も、各校において、教職員、児童生徒向けの情報モラル研修を実施するとともに、川崎市 P T A 連絡協議会やインターネット問題連絡協議会等の諸会議において、保護者・学校・関係機関で実施されている情報モラル教育について情報交換を進めてまいります。また、独自の教材 (5 分でわかる情報教育 Q&A) や外部講師の紹介等を通して啓発に努めてまいります。	B
7	50 インチテレビや、タブレット、書画カメラ (実物投影機) の導入により、授業のスタイルに変化が見られた。使ってみると便利で活用できる場面も多い。 (同趣旨の意見他 2 件)	段階を踏んで整備を進め、各教科等において ICT を活用した主体的・対話的で深い学びの推進や個に応じた学習の充実につながるようにしてまいります。	B
8	より使いやすいデジタル教材を全市的に使えるようになると思います。また、デジタル教科書を活用できると、指導方法の幅が広がる気がするが現場での購入が難しいです。 (同趣旨の意見他 8 件)	「教育情報化推進モデル校」でデジタル教材を活用した効果的な指導手法を検討し、全市に広めてまいります。「デジタル教科書」については国の方針を見据えながら、段階的に整備を進めてまいります。	B
9	素案にあるように ICT の活用事例を校務用ネットワーク (SAINS-WEB) で共有できるとよい。 (同趣旨の意見他 5 件)	単元計画や指導案を SAINS-Web (教員向け情報共有 Web ページ) 上で共有する等、教員が手軽に閲覧できるような工夫を図ります。	B
10	個人情報の取扱いについての許可があるならば、クラウドサービスを活用して自宅における学習を推進したり、授業を欠席した生徒に対して支援したりする等の環境があると良いと考える (同趣旨の意見他 1 件)	ご提案いただきました内容を踏まえ、教室以外での学習や授業を欠席した児童生徒を支援するためにオンライン学習が可能な環境整備が今後ますます求められると考えておりますので、表現を改め案に反映させる方向でおります。	A
11	双方向・協働型ともに、教員の疑似体験研修を用意して、学習形態の良さを実感してもらいましょう。モデル校だけでなく、全市的にいけるようになると思います。 (同趣旨の意見他 1 件)	まずは、モデル校でこれらの学習を推進できる体制、その効果や指導上の留意点等を検証したうえで、全市的に広めていけるように努めてまいります。教員の疑似体験が行える研修についても検討してまいります。	B